

6月議会のご報告

DV防止対策の拡充を

【おとう・質問】新型コロナ感染拡大による自粛生活で、全国的にDV件数が増加している。私もDV相談を受けた。本市における第5次戸田市男女共同参画計画には「DVのフンストップ対応」となっているが、①現状は。②相談員の相談スキル向上が求められている。研修回数は③。配偶者暴力相談支援センター（以下、配暴センター）を設置することで、行政サービスを受けるために必要な各種証明書の発行が可能となる。設置の検討状況は。【答弁】①被害者が繰り返し説明しなくてはすおフンストップ対応を行うことで、次被害の防止に努めている。②7人いる相談員のうち1～2名が毎年、埼玉県主催の研修に参加し、他の職員と共有し業務に生かしている。国近隣自治体の状況を調査し協議している。

婦人相談員の配置を

【おとう】本来なら、相談員全員が研修を受けられるようにするべきだが、DV相談員は、DV相談以外にも突発的な問題を抱える方々の対応も行っている。しっかりと研修を受けている婦人相談員を配置してはどうか。【答弁】福祉保健センターで、婦人相談員の配置は考えていない。【おとう】配暴センターとして婦人相談員の配置をすると、国の補助金を半分受けられる。検討してほしい。またDV防止の観点からも配暴センターの設置は喫緊の課題だ。調査と協議を早急に勧めるべき。



日本共産党 戸田市議会議員
むとう葉子

水害避難の対策強化を

【おとう】台風19号での水災害をきっかけに市民から様々な相談があり、令和3年4月に戸田市ハザードブックが改定となった。①戸田市ハザードブックの改定内容は。②市の緊急一時避難所の他、自主防災会がマンションと協定を結んでいる。新しく出来たマンションとの協定を急ぐべきではないか。③避難行動要支援者の避難対策はどのように考えているのか。【答弁】①ハザードブックの改定は、マイタイムラインのページを新たに設けた。②自主防災会に働きかけていく。③「おねがい会員・まかせて会員」と「避難行動要支援者避難支援制度」にて、支援の輪を広げていく。

落ち葉清掃のためゴミ袋の提供を

【おとう】下前公団通りのケヤキ並木は、気持ちの良い散歩道だが、落ち葉を掃除する地域の方々から、ゴミ袋を提供してほしいとの声が寄せられたが、市の考えは。【答弁】町会や自治会の衛生自治会が、地域の清掃活動で利用するゴミ袋などの消耗品を交付金で購入しているため、衛生自治会から提供される。衛生自治会への連絡方法は、市の環境課で案内する。

No.57 2021年6月

日本共産党 東部地域後援会ニュース



いつもニュースをお読みいただきありがとうございます。ご意見、ご要望をお寄せください。

様



発行 日本共産党東部地域後援会

戸田市下前1丁目10-35 戸田市委員会事務所内

TEL/FAX : 442-3599

部内資料

むとう葉子市議ホームページ

HP : <http://www.mutou-youko.com/>

E-mail : i19414034@gmail.com

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊紙
3,497円
日曜版
930円

梅村さえこ 北関東キャラバン

本音トーク・駆け歩き

茨城県石岡市で：演説の後、一人の自転車にのった男性が、「おっしゃることに大賛成です。私はずっと自民党でしたが今度は共産党に入れますよ」と開口一番。その理由をうかがってみると、コロナで大変な時に菅首相が全く頼りにならないしオリンピックをやろうとしていること、また河合元法務大臣が選挙買収で実刑判決を受けたことに怒り心頭のご様子でした。そして、「私は昔は共産党を毛嫌いしてたんです。でも、家の近くで事故にあったとき、すぐ助けに来てくれたのが近所の共産党の人で見方を変えました」「うちの5票はこれまで自民党でしたが、今度は共産党に5票投票します。必ず政権交代してください」と熱烈な激励をいただきました。（JCP北関東ブロッコニュースより）



お知らせ

むとう葉子議会報告会

7月11日(日)午後1:30

あいパル3F 研修室

定員に制限があります。事前に連絡ください。

むとう事務所・後援会事務所

喜沢南の事務所消失に伴い、市委員会事務所に移転いたしました。お手数ですが、ご相談・ご連絡は下記にお願いします。

戸田市下前 1-10-35

TEL/FAX : 442-3599

443-8332 (蕨戸田地区委員会)

5.30オール埼玉総行動からの報告

立憲主義を取り戻す！
戦争させない！
9条こわすな！

2021年5月30日 オール埼玉総行動が北浦和公園で開かれました。
主催者あいさつ 小出重義 後援あいさつ 高木太郎(埼玉弁護士会) 平尾幹雄(連合埼玉事務局長) 穴戸出(最労連事務局長) 政党あいさつ 立憲民主党・日本共産党・国民民主党・社会民主党・れいわ新選組



都議会選挙の応援は楽しかった

6月20日(日)に後援会員3名で都議会選挙・そねはじめ議員の応援に行ってきました。北赤羽駅改札口を反対側へ降り15分ほど歩き、選挙事務所へ到着。地元の方二人が待っていてくれ、宣伝に出発。第一声を上げると中年女性が近寄ってきて妨害行為。当方の説明に聞く耳を持たないので困った。場所を変えつつ宣伝をすると若い男性がそっと寄ってきて、「曽根さんががんばって！」と励ましてくれました。声をかけてくれる方が何人もいて元気をもらいました。快晴で暑かったけど爽快な気持ちになりました。(喜沢 T.Y さん)

をチラ見することに。◆ゲストスピーカーの清水雅彦氏は、総選挙を見据えて「労組と市民と野党の共同が不可欠」で、嫌でも秋には…という事を考えれば、連合と埼玉連が野党統一候補を一本化できたのは凄い事だと話します。野党各党のスピーチも力強く、問題が山積している現状を変えて欲しいと思いました。コロナ収束も見えない中、自公政権はオリンピックありきで何事も進め、改憲まで持ち出す始末。祝日移動だけでも大迷惑なのになぁ。

(喜沢南 E.S さん)

オリンピック
パラリンピック

本気で開催？
政府をかえよう！



菅首相は、G7サミットで宣言して以後、本気で東京五輪・パラリンピックを開催するつもりらしい。この一年半、政府は人の流れを止め、「密」になるなど言い、国民には我慢を強いて、生活は大きく変わりました。町の飲食業界は時短営業や休業要請によって、致命的な打撃を受けています。以前の補償が届かないまま次の要請がやってくる状態です。

命と財産を守る？

小・中・高校生は運動会や遠足も中止、登校もできずにオンライン授業を強いられています。大学に通えない大学生もたくさんいます。その一方でオリンピックの観戦のために子どもたちを炎天下に動員するという。感染拡大第五波がそこまですべてきています。とても正気の沙汰とは思えません。何もかも承知の上で、「国民の命と財産を守るのが私の責任」とうそぶく首相。この国はどうなってしまうのでしょうか。

日本共産党を大きく

誰が見てもおかしいことが平然と行われています。「大本営発表」「撃ちてし止まん」の戦時中の状況と重ね合わせると論じる評者もいます。こんな政府を変えること。総選挙が近づいています。野党共闘を大切に、日本共産党を大きく伸ばしてください。

この一冊



あなたの愛読書を
紹介してください



「私の好きな本」の紹介など、私の生活には「縁もゆかり」もない事だか、読むのは好きである。とは言っても、どちらかというところ、「積読」の類で、通読も熟読もしない。何年か前に部屋の整理にかこつけて、本棚を片付けたが、それは「捨てる」ことが大きな目的で、どうにか片付いたが、数年するとまたもとの本棚に戻ってしまう。こうしたことを繰り返しているのが、「捨てられない本」がある。

時間ができた時に読もうと思いつつも残している本である。「戦国武将」ものは「徳川家康」の36巻初め多くが残っている。極め付けは、読んでいて面白いのが池波正太郎「鬼平犯科帳」26巻である。いろいろ、ご意見はあると思うが、「正義の味方」である「長谷川平蔵」が好きなのである。「切り捨て御免」の権限を持つ幕府の「火付盗賊改方」の長官・長谷川平蔵は盗賊たちに「鬼の平蔵」として恐れられている。しかしその素顔は義理も人情も心得た苦勞人である。また、その物語の中では食事の場面も出てくるが、「レシピ本」かと思わせるほど詳しく表現している。とにかく「面白い」。おすすめの一冊である。(喜沢南 Y.M さん)



埼玉母親大会「分科会」に参加しました

今年、コロナ対策として、全体会は2月7日に浅倉むつ子さん(早稲田大学名誉教授)の講演があり、分科会が6月5日、リアルでの開催でした。

6つの分科会の内、第1分科会は戸田母親連絡会の企画で、パープルネットさいたまの遠藤珠美代表理事を助言者に迎え、「ジェンダー平等の社会をめざして」身の回りにおける女性差別に気付こう。世界の中の日本は? というテーマで行われました。

初めに、担当者から「ジェンダーに根ざす暴力と憲法」と題して、女性に対する暴力はジェンダーの不平等から起きている事、国際的な紛争(戦時性暴力)から家庭内での親密な人間関係での暴力(DVなど)まで様々なレベルがあり、日本ではジェンダーギャップ指数が120位(156ヶ国中)と大変低いにも関わらず、その後進性があまり自覚されていないことなどが報告されました。また、憲法の規定が民主的であつても、法律レベルでは必ずしもそうではないことや、YouTubeで見られるサイトの紹介もありました。後半は遠藤さんからDVについてのミニ講座があり、参加者からも質問や自らのDV被害についての発言があり、あつという間の2時間半でした。

(喜沢南 O.M さん)

